



博報堂DYメディアパートナーズ2007年度入社式

株式会社博報堂DYメディアパートナーズは4月2日(月)午前10時、東京都港区東新橋の本社に新卒採用者21名を迎え、佐藤孝社長以下、全役員および部門長が出席して、2007年度入社式を行いました。新入社員が一人一人紹介された後、佐藤社長が歓迎と激励の言葉を送り、新入社員代表がそれを受けた形で決意の言葉を述べ、式を終了しました。

佐藤社長の挨拶の趣旨は以下の通りです。

みなさん、入社おめでとうございます。ここにいる21人は、今日から博報堂DYメディアパートナーズの仲間です。先輩たちは、君たちが入社することを、そしてその実力を発揮してくれることを楽しみに待ち望んでいます。自分たちがとても期待されていることを自覚してください。

博報堂DYメディアパートナーズは、2003年12月に設立された、まだ新しい会社です。しかしその役割は非常に重い。メディアとコンテンツのあらゆる領域を扱う「総合メディア事業会社」という事業形態を持ち、博報堂DYグループのハブ機能を担う会社です。

ここ数年、広告業界とりわけメディア環境は激変しつつありますが、我々にとってその変化は実力を存分に発揮する絶好のチャンスです。博報堂DYメディアパートナーズは「メディア効果をデザインする」という企業理念を掲げています。これは総合メディア事業会社としては最高の理念である、と自負しています。

先輩たちはこの3年の間、多くの壁にぶつかりながら知恵と努力で一つ一つ乗り越えてきました。この会社の使命とは何か、そのために何が必要なのか、「メディア効果をデザインする」ために何が出来るのか。そうした課題を常に考え続け、そして追求し続けてきたことで、会社として向かうべき方向がはっきりと見えてきた手ごたえを感じています。2008年には博報堂DYグループが赤坂地区に移転します。さらなる発展にむけて、我々にとってのチャレンジはこれからも続きます。

わたしからみなさんをお願いしたいことが二つあります。

まず一つは、「自分のクリエイティビティに自信を持つ」ということ。ここにいる全員はすでに十分なクリエイティビティを持っています。与えられた仕事を好きになり、問題意識を鮮明に持つことで、みなさんのクリエイティビティをさらに高めてください。

二つめは、「目標を持つ」ことです。目標を持った人間は、自ら考え、実行することのできるプロ

フェッショナルになることができるからです。ベテランの経験と、若い人たちの爆発力とがミックスされることで、目覚ましい成果が生まれることをこれまでも何度も経験してきました。「一人ひとりの個性や経験を博報堂DYメディアパートナーズを支えるノウハウとして結実させてください。」

仕事には、駅伝のようなところがあります。長距離走とリレーの要素が混じっていますが、ベースとなるのは一人ひとりが走りきる力です。みなさんが、若きプロフェッショナルとして、活躍する姿を想像するとワクワクしてきます。どんな走りでチームメイトを、そして観客たちを楽しませてくれるのか。期待しています。

2007年4月2日

博報堂DYメディアパートナーズ

経営計画室 広報グループ

03-6218-9175